

いしのまき圏域 SDGsシンポジウム × SDGsパートナーセミナー



Sustainable(サステナブル:持続可能な)
Development(ディベロップメント:開発)
Goals(ゴールズ:目標)

SDGs(持続可能な開発目標)は、地球上に住む全ての人が暮らしやすい社会を将来に引き継いでいくための世界共通の17の目標です。

1月29日、マルホンまきあーとテラスにて「いしのまき圏域SDGsシンポジウム」および、「いしのまき圏域SDGsパートナーセミナー」を開催しました。 図 SDGs移住定住推進課(内線4225)



SDGsシンポジウム基調講演



石巻リサイクル活動の発表



大谷地小学校の発表



食用藻アイスクリーム販売会



SDGsパートナーセミナー

第1部「SDGsシンポジウム」 株式会社オープンハウス代表取締役の益田文和氏による基調講演、花王株式会社などによる石巻での「リサイクル活動」の成果発表および大谷地小学校のSDGsに関する取組発表を行いました。終了後には大谷地小学校が風月堂と協力で開発した食用藻アイスクリームの販売会も行いました。収益は被災地支援・国際支援に役立てられます。

第2部「SDGsパートナーセミナー」 いしのまき圏域SDGsパートナー企業・団体などを対象に実施しました。一般社団法人サステナブルコミュニティ共創機構の横山泰治氏より、自ら主催している「八女市・石巻圏交流事業」について講演があり、パートナー企業・団体がSDGs達成のために何ができるのか、また何をすべきなのか、その足がかりになる講義を行いました。



～包括連携協定の締結状況をお知らせします～

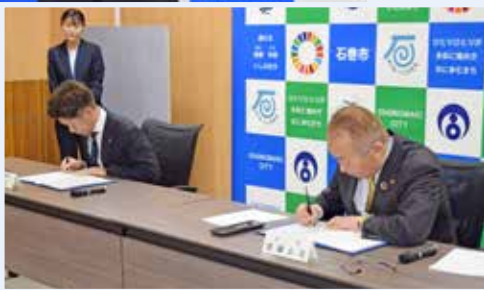
市では、地域の活性化や課題解決を図ることを目的に、民間企業・大学などの団体と包括連携協定を締結し、さまざまな取り組みを行っています。
令和8年2月末時点で、協定を締結している団体は31団体となりました。

株式会社エイジェックグループ(令和7年3月26日締結)

《連携項目》

- (1) スポーツ振興に関すること
- (2) 市民の健康増進に関すること
- (3) その他地域活性化に関すること

石巻市と株式会社エイジェックグループとの
包括連携協定締結式



市では、包括連携協定による官民連携を推進し、地域課題の解決に取り組んでいきます。締結状況の詳細は、市ホームページを確認ください。

図 政策企画課(内線4215)



文化財防火デーの様子

「法律はどうも・・・」と思う方もいるとは思いますが・・・。
昭和24年1月26日、我が国に現存する最古の木造建築である法隆寺(奈良県)の金堂で火災が発生し、壁画が大きな被害を受けました。
同年2月には、松前城(北海道)や松山城(愛媛県)でも火災が発生し、被害を受けています。
貴重な建物が立て続けに火災の被害にあったことにより、日本は海外から大きな批判を受けることになりました。そして、翌年の昭和25年、「先人が残した貴重な文化財を守ろう。」という世論が高まり、「文化財保護法」が制定されたのです。
それまでも「史跡・名勝・天然記念物保存法」などの、特定の種類の文化財を守るための法律はあり

ましたが、海外の先進的な要素を取り入れ、文化財の保存と活用を図ることを目的とした文化財保護法が制定されたことにより、これらの法律は廃止されることとなりました。
また、文化庁は昭和30年から1月26日を「文化財防火デー」として定め、文化財を火災から守る取り組みを継続的に実施し、今年で第72回目となります。
文化財保護法の第一条には「この法律は、文化財を保存し、且つ、その活用を図り、もつて国民の文化的向上に資するとともに、世界文化の進歩に貢献することを目的とする。」とあります。文化財を含めた我が国の文化が、世界の人々の人生にまでも影響を与えるようになりました。
石巻の文化財も世界の人々に影響を与えているかもしれません。

(文化財)たんぽう

132

文化財保護法のはじまり

文化財を守り・役立てていくために

石巻市教育委員会生涯学習課